

学士力^{etc.}向上のための 学生カルテ／ポートフォリオの 効果的な運用方法

第1分科会 第2グループ

進行:永石 美穂(長崎ウエスレヤン)
書記:高橋 美穂子(国際基督教)
黒川 智広(愛知)
植野 隆広(摂南)
飯田 篤(椋山女学園)
西川 直宏(甲南)
大谷 啓輔(神戸学院)
発表:奥田 俊樹(日本システム技術)

はじめに

各大学の状況

| | 学生カルテ | ポートフォリオ |
|------------|-------|---------|
| 国際基督教大学 | - | 運用中 |
| 椋山女学園大学 | 検討中 | 検討中 |
| 愛知大学 | 運用中 | - |
| 摂南大学 | 導入予定 | 導入予定 |
| 神戸学院大学 | 検討中 | 検討中 |
| 甲南大学 | 検討中 | 検討中 |
| 長崎ウエスレヤン大学 | - | 導入中 |

※モノとしては上記の状況であったが、各大学間でも具体的なイメージがばらばらだったため、まず『どんなものなのか』『何のために使うのか』を明らかにする必要があった。



学生カルテ、ポートフォリオとは

- 学生カルテ
 - 学生情報を一元的に管理するもの
 - 履修、就職、学生生活、、、etc.
 - 学生支援のために教職員がつかうもの
- ポートフォリオ
 - 学生のため
 - 学生と教職員がコミュニケーションを通して双方向に学生自身の記録を残していくもの

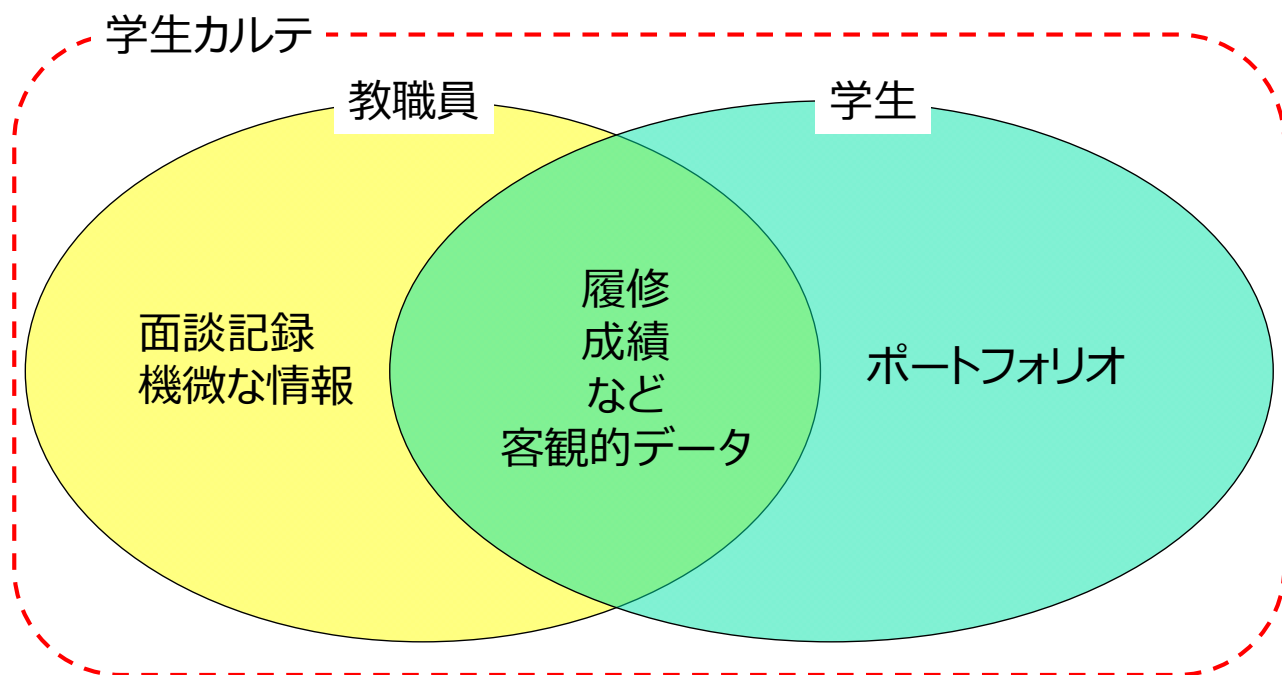


学生カルテとポートフォリオの目的

- 学生支援
 - 履修指導
 - 休退学相談
 - キャリア支援
 - 学生相談
- 自己(学生)の振り返り

学士力・質の保証・社会人基礎力の向上

イメージ図



討議テーマ

学士力^{etc.}向上のための

学生カルテ／ポートフォリオの

効果的な運用方法

どのstageで何をするのか



入学前: 動機付け

- 入学手続き後
- Webが望ましい
- プロフィール
 - 氏名、出身、趣味、クラブ活動履歴、、、etc.
 - アドバイスしてもらうための情報
 - 学生カルテの基礎情報
- 4年間の計画(大学で何をしたいか)
 - 夢
 - 例) ICU 自由作文『入学後に何を学びたいか』等
 - ポートフォリオ
- ML、SNS
- フィードバックは入学後



1～2年次:慣れさせる

- 授業で使う(教員も慣れる)
 - 科目にとらわれず
 - 課題提出等(各回毎)
 - 履修の目標(半期、通期)
 - キャリア形成科目
 - Web履修;やらないとだめなもの
- 授業以外
 - コンピテンシー、資格
 - アルバイト、ボランティア、遊び
- 担当教員等からの投げかけ
- 図、写真、ビデオ等も含めた成果物の蓄積



3～4年次:教育

- アカデミック・ポートフォリオ
- 低学年時の振り返り
- 具体的な学修計画の策定
 - ゼミ
 - 卒業論文
 - 「高等教育」の質

1～4年次:キャリア形成

- キャリア形成系科目
 - 1年次→2年次→3年次→4年次
- 年次により深化した内容

入学

夢の具体化

インターン
実習
就職活動

卒業

主アドバイザー：担当教員> キャリアセンター

- 半期～1年単位のスパン
 - 振り返りのフェーズを設ける (PDCA)

卒業後:振り返り、後輩支援

- 自分に活かす (振り返り)
 - 昔の自分は何を考えていたのか (転職時など)
 - **自分だけの卒業アルバム**
- 後輩支援
 - 公開して、後輩に閲覧させる
 - 今の自分 (後輩) が何を考えなければいけないかの指針



フィードバック／レスポンス

- 誰が？
 - 担当教員
 - 第三者評価(全学的ミッション)と絡めて意識付けが必要
 - ゼミ
 - アドバイザーstaff
 - 事務職員
 - 学生相互
- 課題やfeedbackを学生に知らせる仕組み
- 携帯の利用は有効
- Face to Faceとの使い分け
 - 全てポートフォリオで解決する問題ではない！
- 小さく始めて、大きく育てる



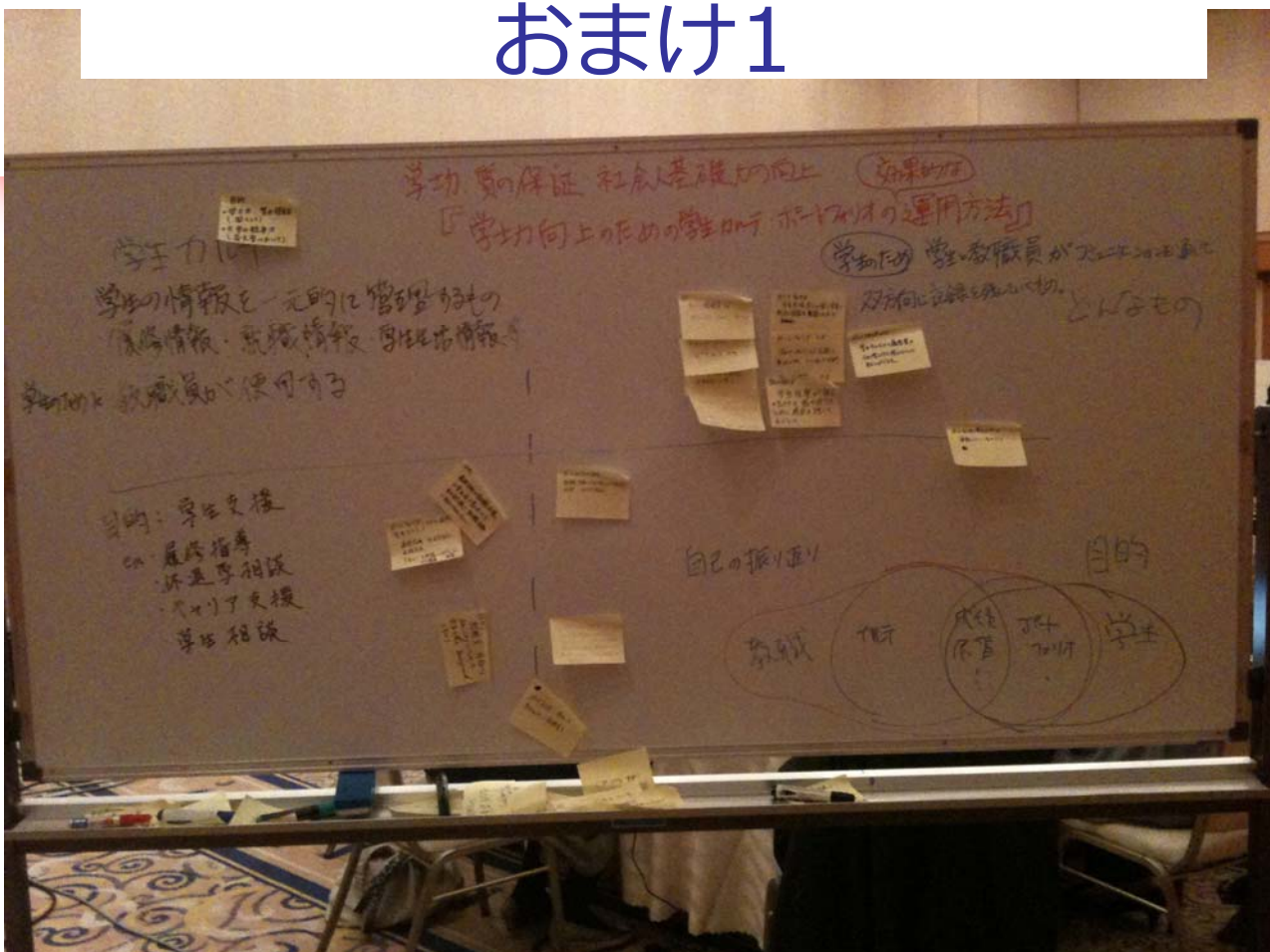
情報のセキュリティ(公開範囲)

- ポートフォリオ
 - ◎ ゼミ単位
 - ○ 全体
 - ○ 非公開
 - 組織(学部、学科)、友人(SNS?)
- 学生カルテ
 - 担当者・上司のみ、staffのみ、職員のみ
 - 担当教員のみ、教員のみ、
 - 全体(教職員)
 - 記入者にて内容に応じて制御する
 - 付記事項(取扱注意等)
- ポートフォリオ、学生カルテの特性に応じた設定

最後に

ぜひポートフォリオ／学生カルテを
有効に使いこなしていきましょう！

おまけ1



おまけ2

